

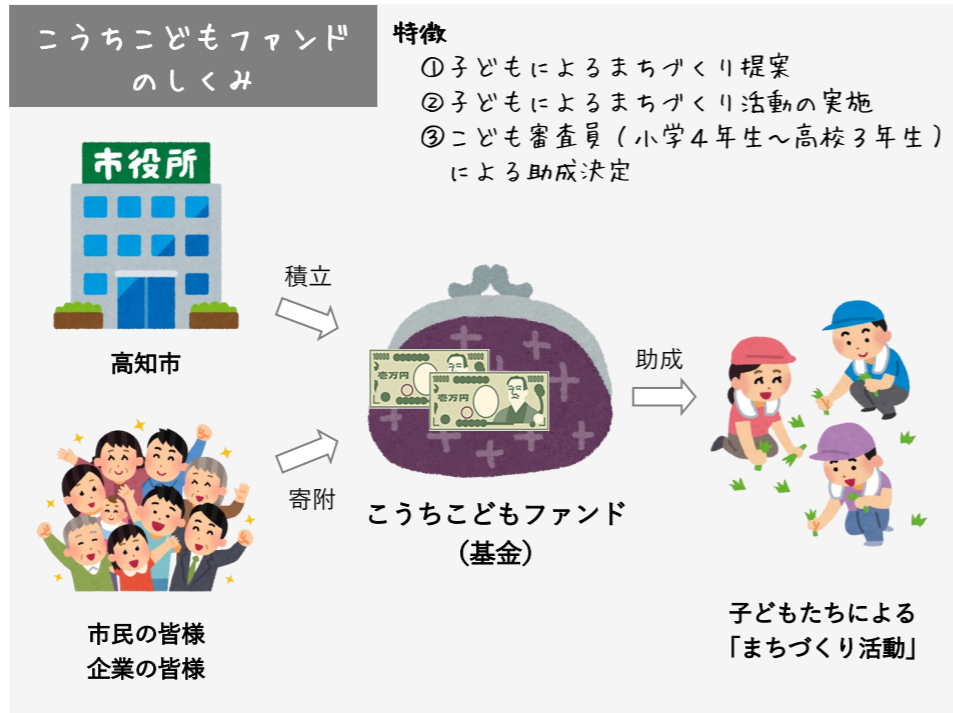
# あなたも「こうちこどもファンド」で活動してみませんか？

こうちこどもファンドは、「子どもたちのアイデアで、住んでいる地域等をより魅力的で住みよいまちにするための活動」「子どもたちの活動によって、誰かが喜んでくれる活動」を応援するための制度です。

市では、これらの活動を応援するために、活動の必要経費に対する助成（上限20万円）や活動を進める上でのサポートを行っています。

応募対象は、①18歳以下の子どもが3人以上いること②子どもをサポートする大人が2人以上いること③高知市在住または在学中で、複数世帯で構成されていること、この3つの要件を満たす団体です。

あなたも、こうちこどもファンドでぜひ活動してみませんか。



## こどもファンドアドバイザーを ご利用ください！



こどもファンドアドバイザー  
畠中 洋行さん

こどもファンドアドバイザーの活用は、大きく分けて3段階あります。

1つ目は、ファンドへの応募を考えた時、「どんなことをしたらいいかな？」「何から始めれば？」といった相談に対し、一緒に考えを整理するサポート。2つ目は、応募した後や公開審査会において、どんな風にみんなの前で発表したら良いかを検討する際のサポート。3つ目は、実際に助成を受けて活動に取り組む中で、いろいろな悩みが出てきた際にどうしたら良いか考える時のサポートです。

応募グループの皆さんがサポートを希望する場合はもちろん、「来年度はこうちこどもファンドに応募してみたい」と考えている方も、お気軽に地域コミュニティ推進課にご連絡ください。



## 皆様の善意をお寄せください



子どもたちへの応援の気持ちを、ぜひ寄附としてお寄せください。

寄附の手続きは簡単ですので、地域コミュニティ推進課までお気軽にご連絡ください。詳細はホームページでもご確認いただけます。なお、寄附金については税制上の優遇措置があります。

## 平成29年4月以降にご寄附をいただいた皆様 企業・団体様

- 三愛石油カスタマーサービス株式会社  
代表取締役 八田 聡子 様
  - 株式会社 四国清掃工業  
代表取締役 森国 勇 様
- 個人様
- 久川 憲四郎 様

28年度以前にご寄附をいただいた皆様は、地域コミュニティ推進課のホームページに掲載しております。

ありがとう  
ございました



# こうちこどもファンド助成団体が決定しました！

平成30年度の助成団体を定める公開審査会において、応募全7団体の助成が決定しました。



応援してね♪

## ●平成30年度助成決定団体

団体名	活動テーマ	活動内容	助成額
おおつっ子	満開の笑顔でつながれおおつっ子	○アルミ缶回収を行い、お金と交換して地域へ車椅子等を寄贈 ○防災に関する知識を学び、「防災劇」として成果を発表 ○炊き出し訓練の開催	20万円
IKKU絆 コミュニティ	地域交流でつくる一宮の絆	○小学校・地域・高齢者施設等との交流 ○災害・人権に関する学習を実施 ○学習成果や交流の様子を新聞にまとめて発行	20万円
旭地区防災食 プロジェクト	みんなの命と食をこどもが守るん ジャー！	○防災食となる食物の栽培・収穫・調理を行い、レシピを作成 ○防災食として活用できる植物に関する学習を実施 ○防災新聞を発行	20万円
太平洋学園コミュ ニティー協力隊	学内・地域の皆さんとより安心して暮らせるまちへ～避難所生活を皆で考えよう～	○防災袋・防災袋付属の取扱説明書の作成 ○避難所運営疑似体験学習の実施 ○学校・地域に対する学習成果の発表	20万円
虹を見る子ども たちプロジェクト	虹を見る子どもたちプロジェクト ～夢を叶えよう～	○子どもによる子どものためのイベント開催（飲食、マジック、音楽、フリーマーケット、消防車・パトカーなどの体験コーナー等）	20万円
A O Y A G I 地域盛り上げ隊	過去の絶海池を取り戻し、地域の 笑顔をよみがえらせよう！	○絶海池に関する情報をまとめた新聞を発行 ○ゲーム形式による絶海池の一斉清掃	20万円
naturalチーム	豊かな里山の四季の食材を発見 し、久重のごちそうを広めよう！	○久重地域に自生する野草の収穫・調理等を行い、災害に備えた有用植物のレシピを作成	20万円

## ●各団体の活動がスタートしました



①「旭地区防災食プロジェクト」が7月15日（日）に、畑で体験学習を実施しました。

②「naturalチーム」が7月16日（月・祝）に里山探検を行い、夏の野草を採取して、調理・試食しました。

※団体の活動状況は下記のこうちこどもファンドFacebookでも紹介していきますので、ぜひご覧ください。



平成30年度

# こうちこどもファンド公開審査会を開催しました

6月17日(日)、平成30年度の助成団体を定める公開審査会を開催し、応募全7団体の助成が決定しました。今年「食」「防災」「イベント」「地域交流」「清掃」などさまざまなテーマで、各団体から活動提案がありました。審査員の子供たちは、事前に決めた評価ポイントを基に各団体へ質問を行い、公開協議を経て、全体への助成を決定しました。審査会の詳細などをまとめた報告書は、地域コミュニティ推進課のホームページで公開していますので、ぜひご覧下さい。



応募団体① おおつっ子



応募団体② IKKU絆コミュニティ



応募団体③ 旭地区防災食プロジェクト



応募団体④ 太平洋学園コミュニティ協力隊



応募団体⑤ 虹を見る子どもたちプロジェクト



応募団体⑥ A O Y A G I 地域盛り上げ隊



応募団体⑦ naturalチーム



▲各団体の発表後、卯月審査委員長の進行による公開協議を実施。



▲公開協議後、吉門副委員長による結果発表。見事、応募全7団体に助成が決定しました！



▲こども審査員・大人審査員・アドバイザー・サポーターなどの関係者で記念撮影。

こども審査員  
(9名)



古谷委員



前田委員



増田委員



宇賀委員



森本委員



田部委員



吉本委員



松田委員



井上委員